

昭和医科大学×ミライト・ワン・システムズ**生成 AI を活用した「模擬患者」代替プロジェクトに関する共同研究を開始
～医療教育の DX を推進する次世代シミュレーションシステム(仮称)の開発・実証を加速～**

株式会社ミライト・ワン・システムズ(本社:東京都港区、代表取締役社長:田村亮彦、以下、当社)と、学校法人昭和医科大学(所在地:東京都品川区、学長:上條由美、以下 昭和医科大学)は、生成 AI を活用して「模擬患者(Simulated Patient)」を補完する次世代医療シミュレーションシステム(仮称)に関する共同研究を開始しており、7 月 31 日より開催される第 58 回日本医学教育学会学術大会の企業展示コーナーに出展します。

大会ホームページ: <https://www.c-linkage.co.jp/jsme58/>

両者は本共同研究を通じて、今年度(2026 年度)中にシステムの開発および教育現場での実証実験を行い、将来的な商用サービスとしての展開および社会実装を目指してまいります。なお、本システムは昭和医科大学の協力を得て開発・検証を進めています。

■本共同研究の背景と目的

2023 年 4 月に施行された改正医師法を背景に、医学生に求められる医学知識・スキルが高度化しています。医学生の医行為が認められたことにより、診療参加型臨床実習の機会が増え、「医療面接」の訓練が極めて重要視されています。しかし、この訓練において患者役を担う「模擬患者」の確保や育成には、多大な時間とコストがかかるほか、評価の標準化(バラツキの解消)や、指導にあたる医師・教職員の人手不足が大きな課題となっています。

このような背景から、高度な通信技術とシステム開発力を持つ当社と、先進的な医療教育の実績を持つ昭和医科大学がタッグを組み、生成 AI が多様な病状を持つ「模擬患者」として自律的に対話を行うプロジェクトを立ち上げました。医療現場におけるエッセンシャルワーカーの業務プロセス改革と、いつでも、どこでも高度なシミュレーションを行える次世代の医療教育環境の構築を目指します。

■共同研究の内容および開発中システムの特徴

本プロジェクトで開発・実証を行うシステムは、高度な生成 AI モデルをベースに構築された医療教育用シミュレーションサービスです。

特徴 1 AI による「模擬患者」の実現

様々な症例、性格、背景を持つ患者を AI がリアルタイムで再現。

ユーザーの問いかけに対して自然な対話で応答し、臨場感のある医療面接を可能にします。

特徴 2 評価、フィードバックの自動化

面接終了後、AI が学生の質問の適切さやコミュニケーションの質を分析・フィードバックすることとで、指導教員の負担を軽減する仕組みを検証します。

特徴 3 昭和医科大学の医学的知見の活用

昭和医科大学の有する最先端の医学教育ノウハウと実証フィールドを活用し、実際の医療現場や国家試験の基準を見据えた精度の高い学習シナリオを、システムに反映します。

■今後の展望

両者は、2026 年度中に昭和医科大学の実際の教育現場における実証実験を行い、プロダクトの機能や操作性の向上を図ります。今後は、全国の大学医学部、看護学部、ほか医療系学部、専門学校、および医療機関に向けて広く普及させることで、日本の医療 DX および医療人材の育成基盤強化に貢献してまいります。

<株式会社ミライト・ワン・システムズとは>

株式会社ミライト・ワン・システムズは、ミライト・ワン グループのシステムインテグレーション事業を牽引する戦略的 SI 企業です。グループの一員として、長年培った ICT の知見・技術力と、ロボティクスや DX などの先端技術を融合させ、顧客や社会の課題解決に貢献しています。私たちは「豊かでサステナブルな未来社会の創造」をミッションに、高品質なシステム開発と最先端分野の研究を追求し続けています。なお、当社は、さらなるグループシナジーの創出と事業成長を目指し、10 月に株式会社ミライト・ワンと合併することを予定しています。

【本件に関するお問い合わせ先】
株式会社ミライト・ワン・システムズ
デジタルイノベーション事業本部
TEL: 03-6625-0838
MAIL: dx_sales@mirait-one.com
URL: <https://www.mirait-one-systems.co.jp>